



# RECOMMENDED COURSE

おすすめコース🌸 Waikiki CENTER ワイキキセンター 距離 約4.8km

ワイキキで最も賑やかなエリア、ワイキキ中心部。言わずと知れたショッピング、エンターテイメント、グルメ、アクティビティーの宝庫だ。大変賑やかなエリアでありながら、かつては静けさと安らぎを求めて、王族たちが別荘を次々と構えた場所。カラカウア通りを歩くだけで、古代ハワイアン生活を支えた植物たちや、ワイキキの昔の様子を再現した場所、パワースポット、さらには現存する最古のホテルも自然と目に入るこの地では、歴史を感じながら通りを歩いてみたい。

コース



# SCHEDULE

ACCESS

SPOT



1

《デューク カハナモク像》両手を広げ、アロハの心で人々を迎えるハワイのシンボル、デューク カハナモク像

1min

2

《カバエマフストーン》ヒーリングパワーが込められた巨大な4つの石。病気を治す力があるパワースポット

3min

3

《カラカウア王住居跡》パーティー好きな「陽気な王様」カラカウア王が楽しいひと時を過ごした住居跡

1min

4

《カイオラニ王女居住地跡》日本の皇族との婚姻話があった女王が育った、「ハワイで最も美しい」と言われた場所

4min

5

《旧モアナホテル》上流階級の人々がゆっくり6週間もの

3min

6

《ルナリロ王、エマ王女別荘跡》夏の日々を大きな

1min

7

《アプアケハウ川》サーフィンのメッカを生み出した、ワイキキに流れていた最大の川

3min

8

《ワイキキビーチ》現在は穏やかなビーチも、200年前ハワイ王国樹立のきっかけになった重要な地

5min

9

《ロイヤルグロブ、パニーズパウアヒ王女像》かつて1万本ものヤシに覆われ、オアフ島の首都が置かれた大事な場所

3min

10

《ロイヤルハワイアンホテル》カメハメハ大王をはじめ、王族たちが別荘を構えた地に建つ「ピンクパレス」

合計所要時間：約25分

【SPOT●知っ得！】

サーフィンの優れた技術で有名なデューク。その彼が、サーフィンで人々の命を救った出来事がある。転覆した船から投げ出された乗組員を、サーフボードに乗せて何度も岸と往復し、8人を救出したのだ。サーフボードでも人命救助は世界初。その志は現在にも引き継がれ、レスキュー車にはサーフボードが常備されている。

【SPOT●知っ得！】

カバエマフストーンにまつわる話は、人々が大切に語り継いできた伝承で、当時書き記したものは一切ない。文字自体がなかったのだ。そのため、石の重要性を知らない人々によって、なんと建物の基礎として使われたこともあった。現在は層の中に、英語とハワイ語でその歴史が刻まれ、私たちにこの石の大切さを教えてくれている。

【SPOT●知っ得！】

カイオラニ王女の叔父、カラカウア王は、世界旅行の途中に明治天皇に謁見し、日本の王族とカイオラニ王女の婚姻を提案している。結婚を通して、同盟を結ぶことを期待していたのだ。その願いは叶うことはなかったが、もし王女が日本に嫁いでいたら、歴史が動いた瞬間を想像してみるのも面白いかもしれない。

【SPOT●知っ得！】

モアナホテル開業当時、宿泊者はサンフランシスコから5日間の船旅を経ていたため、海より山が見える部屋が喜ばれ、大人気だったそう。しかも平均滞在日数が6週間というから驚きだ。当時の船旅の様子や宿泊客のワイキキでの過ごし方など、ホテル2階のミュージアムで垣間見ることができる。ぜひ立ち寄ってみよう。

【SPOT●知っ得！】

トロピカルカクテルの代表格「マイタイ」。ラム酒ベースの甘いカクテルで、大人気だ。このカクテルが最初に出されたのが、ロイヤルハワイアンホテルにあるマイタイバー。1944年にサンフランシスコで生まれたレシビをもとに、ホテルのためにバイナップジュースを加えたニューバージョンが生まれた。ハワイ滞在には是非試してほしい。